



住吉教会 2015年度テーマ  
「殉教者の霊性を生きる」  
—信仰刷新の年—

## 新しい命

Fr. ブラッドリー・ロザイロ

皆さん、私たちは毎年、特別な神のみ業が行われた日として復活の日をお祝いしています。教会は今年もキリストが死に、新しい命に復活されたことを4月5日にお祝いします。私たちはキリストの復活を祝う時に色を付けた卵をプレゼントします。私は日本に来てからこの習慣があることがわかりました。ドイツや他の国々では復活祭に色付き卵を隠しておいて食べる習慣があります。

ある説明によると、卵は本来債務から自由へのシンボルでした。昔、農民たちが地主に最後の負債として卵を差し出さなければなりませんでした。そして、その後産まれて来た最初の卵に色を付けて子供たちに与えて、負債を全部払い終えたお祝いをしました。ですから、色付きの卵は農民の「債務からの自由」を意味していると言われていました。

エジプトやペルシャでは新年に色を付けた卵を交換する習慣がありました。近東のクリスチャンがこの伝統を守っていました。それで、復活の卵は宗教的なシンボルになりました。卵はキリストのお墓を表現していました。昔の人が卵に赤色を付けていました。それはキリストの血を表現するためでした。キリスト信者がキリストの血によって新しい命に与ることができたからです。これは復活の卵（イースターエッグ）の背景のことです。他にも説明があるかもしれませんがもしあれば教えていただきたいと思います。

最後に、住吉教会のために一生懸命に働いて下さっているお一人お一人に心よりお礼を申し上げたいと思います。どうぞこれからも復活されたキリストの平和と喜びを分かち合いながら教会や社会のために奉仕する教会共同体として一緒に歩んでいきましょう。神様の豊かな祝福がみなさまの上にありますように。

ご復活おめでとう



## 2015年3月度住吉教会定例評議会議事録

1. 日時：2015年3月15日（日） 11：18～12：26

2. 場所：住吉教会第2会議室

始めの祈り

3. 議事

### I. 日程確認

☆3月29日（日） 9：30 受難の主日（枝の主日）ミサ、世界青年の日、大掃除

☆4月 1日（水） 11：00 聖香油ミサ（カテドラル）、司祭金祝銀祝

☆4月 2日（木） 19：00 聖木曜日（主の晩さん）ミサ

☆4月 3日（金） 19：00 聖金曜日（主の受難）大斎小斎、聖地のための献金

☆4月 4日（土） 19：00 聖土曜日（復活徹夜祭）ミサ

☆4月 5日（日） 9：30 復活の主日ミサ、初聖体、お祝い会

4月12日（日） 14：00 神戸地区宣教司牧評議会（六甲教会）

☆4月13日（月） 10：00 星の園幼稚園入園式

4月19日（日） ミサ後、小教区総会（新旧役員交代）、評議会（同左）

☆4月26日（日） 14：00 司祭叙階式（カテドラル）

☆5月10日（日） 15：00 神戸バイブルハウス支援 第6回テレマン・アンサンブルコンサート（神戸中央教会） 14：30開場

☆5月24日（日） 10：00 東ブロック合同堅信式ミサ（神戸中央教会）  
（前田万葉大司教司式）

☆5月31日（日） 13：00 神戸地区大会ミサ（六甲学院講堂）  
（松浦司教司式）、のちイベント。バス送迎有り。

### 星の園幼稚園連絡事項

3月18日（水） 在園児終了式

4月13日（月） 10：00 入園式（学校法人理事長 高島神父出席）

## II 審議事項

### (1) 評議会役員（議長団）選挙

（信任投票、評議会議決権 19 のうち過半数の 10 以上得票が成立要件）本日出席者 15 名、17 議決権（評議会書記、財務チーム代表を U 議長、T 副議長が兼任中）選挙管理委員（MH、HH）の両氏により実施。

投開票結果：信任 16 票、白票 1 票で信任された。「選挙結果報告書」に選挙管理委員記入後、評議会議長あて報告。評議会議長より担当司祭ブラッドリー神父様に報告、承認を頂き、司祭、議長署名。評議会役員（議長団）改選事務終了、結果公示へ。

### 2015 年度住吉教会議長団名簿（任期は 4 月 19 日小教区総会から 2 年）

評議会議長	TU（評議会書記兼任）	（再任）
評議会副議長	AT（財務チーム代表兼任）	（再任）
評議会副議長	KK（施設管理チーム代表兼任）	（新任）
評議会副議長	YN	（再任）

### (2) 各チーム代表改選

評議会提案・審議・評議会議決、司祭承認により下記のとおり選任。

- ① 営繕チーム代表 MN（新任、前 副議長）  
副代表 RK（前 施設管理チーム代表）
- ② 養成チーム代表は 2 期 4 年満了となりますが、後任候補者提案（本人受諾）後、評議会審議予定。評議会決定、司祭承認まで現チーム代表 KK さんに留任いただきます。（神戸地区養成委員会委員は KK さん、U 議長の 2 名が出席）。
- ③ 社会活動チーム代表は Km さん（留任）。神戸地区社会活動委員会委員は Kj さん（新任）にご出席いただきます。

### (3) 堅信準備状況（勉強会、ミサ、お祝い会等）

中学生 4 名、大学生 1 名の計 5 名が神戸中央・住吉合同勉強会（神戸中央教会）を受講中。  
堅信式ミサリハーサル：5 月 23 日（土）、神戸中央教会聖堂にて  
堅信に係る総費用は東ブロック 3 小教区（六甲・神戸中央・住吉）で三等分する。

### (4) 墓地委員会報告（K 司牧チーム代表、T 副議長）

墓地委員について報告の後、行事計画として 5 月 27 日（水）10:30 から教区司祭月修時に甲山墓園合同慰霊祭（前田万葉大司教司式）ミサが行われる予定で、当日は帰天された神父様の墓参、家族の墓参に参加される信徒、家族を対象に住吉教会より送迎バスを出す予定とする。費用は一部ご負担いただき、弁当、お茶については詳細検討とする。

## 各チーム長報告、提案

### (1) 典礼委員会 (H)

4月2日(木) 19:00～、聖木曜日ミサ(主の晩さん)における洗足式について、ユダヤは暑い国でサンダルやスリッパ履きであり、ほこり等で足が汚れており、その足を洗うことはもてなしのしるし(シンボル)となる。大事なイエス様のメッセージを弟子たちに教えること。

## II. その他

### (1) 神戸地区大会準備状況報告 (U)

現在、全体会、典礼部会、イベント部会に分かれ、毎月たかとり教会で打ち合わせ中。ミサ、イベントの順で開催され、イベントはこいずみゆりさんが出演され、皆で歌う。まだ特技披露やパネルディスカッション、平和川柳募集も計画中、詳細は近くご案内します。

(2) 昨年11月住吉教会バザー以後のリサイクル衣料等の収益は四旬節愛の献金に入れることに決定。

(3) ブラッドリー神父様は復活の主日の翌日4月6日～5月20日まで休暇でスリランカに帰国されます。留守中のミサは担当司祭 コンスルタ神父様、協力司祭 傘木神父様、オマリー神父様が担当されます。また、冠婚葬祭等については直接 神戸中央教会事務室(電話078-221-4682)に連絡願います。

(4) 6月から洗礼を受けた信徒を対象にフォローアップ(アフターケア)講座についても検討。

## 終わりの祈り

(文責 TU)

### ご連絡ください

1月18日(日)のミサの献金の中に三菱東京UFJ銀行住吉支店の機械から引き出した時の「ご利用明細」と現金が入った封筒が紛れ込んでいました。1月25日(日)から数回にわたってミサの後のお知らせの時に「心当たりのある方がいらっしゃいましたら事務室までお申し出ください」と呼びかけましたが、未だにお申し出がありません。現物は教会事務室で保管していますので、心当たりのある方は事務室までお申し出ください。6月30日までにお申し出のない場合は教会への献金と見做しますのでご了承ください。 評議会

## 聖週間について

### 典礼チーム

四旬節が終わりに近づき、まもなく私たちは教会の典礼の中でもっとも大切な、ご復活の日を迎えます。聖週間は次のような日程になります。

#### (1) 3月29日(日)受難の主日〔枝の主日〕 9時半

この日は主キリストのエルサレム入城と受難という、二つの出来事を記念します。私たちはシュロの枝を持って聖堂の入口に集まり、枝の祝福を受けてから福音の朗読を聞いて、司祭と奉仕者に続いて聖堂に入ります。ミサの中では、第1、第2朗読の後で役割を分担して、キリストの受難の朗読があります。今年はB年にあたるためマルコ福音書から読まれます。

#### (2) 4月2日(木)聖木曜日 19時 主の晩さんの夕べのミサ

キリストが聖体を制定し、ご自分の記念として行うように命じた“最後の晩さん”を記念します。またキリストが弟子の足を洗った出来事になって、司祭が数人の信者の足を洗う洗足式も行われます。拝領祈願の後、御聖体は別の安置所に移されます。祭壇上のものはすべて取り除かれ、キリストの受難と死が始まったことを表します。私たちは仮安置所の御聖体の前で祈ります。

#### (3) 4月3日(金)聖金曜日 19時 主の受難

この日はキリストの受難と死の意義を思い起こして断食し、また救いへの過越の途上なのでミサはありません。聖堂に集まって、「ことばの典礼」で第1第2朗読の後で役割分担をしたヨハネによる受難の朗読を聞きます。司式司祭による盛式共同祈願ののち「十字架の礼拝」がおこなわれ、「交わりの儀」の中であらかじめ聖別された御聖体をいただきます。

#### (4) 4月4日(土)復活徹夜祭 19時 復活の聖なる徹夜祭

本来はキリストの復活を記念し徹夜の典礼でしたが、住吉教会では夜の7時から行われており典礼は「光の祭儀」「ことばの典礼」「洗礼と堅信」「感謝の典礼」の4部で構成されています。

- ①「光の祭儀」 聖堂の外で祝福された火が復活のろうそくにともされ、皆で「キリストの光」・「神に感謝」と歌いながら、列になって真っ暗な聖堂に入ります。その後復活のろうそくから各々のろうそくに火がともされ、“復活賛歌”が歌われます。
- ②「ことばの典礼」 照明をつけろうそくを消した後、旧約聖書が読まれます。全部で七つありますが、当教会では第1朗読（創世記）、第3朗読（出エジプト記）、第7朗読（エゼキエルの預言）が読まれ、それぞれ答唱詩編と祈願がつきます。その後祭壇のろうそくに火がともされ、“栄光の賛歌”を歌い、“使徒パウロのローマの教会への手紙”、アレルヤ唱、福音朗読と続きます。
- ③「洗礼と堅信」 この徹夜祭は初代より洗礼式にもっともふさわしい時と考えられてきました。住吉教会では今年は洗礼を受ける方はいらっしゃいませんが、すでに信者である私たちは、各自の洗礼を思い起こし、神の子として生きる決意を新たにします。
- ④「感謝の典礼」 ここからはいつもの主日のミサと同じように行われます。

#### (5) 4月5日(日)9時半 復活の主日〔日中のミサ〕

この日はアレルヤ唱の前に“復活の続唱”を歌います。初聖体のお恵みをいただく方もあり、皆で喜びを分かち合います。